

リハビリ病院の中期行動計画における収支計画の変更概要

単位: 千円

平成20年度～22年度収支計画	
平成20年度(68床) 純利益	-440,251
平成21年度(136床) 純利益	-358,417
平成22年度(200床) 純利益	-196,255
平成22年度下半期 純利益	7,960
収支計画積算内訳	
○医業収益	入院・外来患者数、個室使用者数 入院・個室・外来単価
○医業費用	職員給与費 医療器械・備品・消耗品 施設維持管理費
○医業外収益	
○医業外費用	

開院

平成20年度決算及び平成21年度決算見込み		
平成20年度 純利益		-422,231
(計画より 18,020 純利益増)		
平成21年度決算見込純利益		-368,422
(計画より 10,005 純利益減)		
収支計画との違い		
区 分	20年度決算	21年度決算見込
○医業収益増	8,040	-40,434
○医業費用増	149,252	126,180
○医業外収益増	164,472	164,589
○医業外費用増	5,240	7,980
計(純益増)	18,020	-10,005
開院して把握できた事項		
○患者需要→入院は計画どおり。 外来・訪問は需要が大		
○患者疾病傾向→脳血管系8割、整形系2割		
○個室需要→計画より小		
○入院・外来・訪問リハ単価→計画より高い		
○病院運営費用(医業費用等)→計画より多い		
その他		
○診療報酬改定(20年4月)→入院単価増		
○市運営費補助金(空床補償)→赤字軽減		
○21年度医療センター病棟改修→入院患者減		

変更

平成22年度計画	
平成22年度 純利益	-64,326
(計画より 131,929 純利益増)	
平成22年度下半期 純利益	24,852
(計画より 16,892 純利益増)	
平成20年度決算及び平成21年度決算見込みに合わせた変更	
1. 入院患者の増(1日165.7人→168.5人)	
2. 個室使用者の減(1日33.7人→24.8人)	
3. 個室単価の増(15,163円→15,552円)	
4. 外来単価の増(7,000円→7,771円)	
5. 訪問リハ事業の追加→65,093千円収益増	
6. 医業費用の増 →270,100千円費用増	
7. 医療外収益の増 →150,649千円収益増	
8. 医業外費用の増 →11,498千円費用増	
収益増を図る改善策	
9. 理学・作業療法士の増員(126人→159人)	
10. 入院単価の増(36,200円→38,700円)	
11. 外来患者の増(1日72.8人→74.9人)	

収支計画作成基礎		
初台リハ病院運営実績	地域特性	診療報酬

